



おいしくいただきました 収穫祭&カレーパーティー

6月3日、玉津コミュニティセンターで、4月からともに休園となっている玉津幼稚園と玉津保育園の元園児らが、自分たちが植え付けたタマネギとジャガイモを収穫し、カレーを作って食べる「収穫祭&カレーパーティー」を行いました。

元園児と地域の人たち約40人が、大きく育ったタマネギとジャガイモの収穫作業を和気あいあいと行い、玉津コミュニティセンターへ移動。採れたばかりのタマネギとジャガイモなどを具材としたカレーが振る舞われました。

子どもたちは、カレーを普段よりも味わって食べている様子でした。



地域の皆さんといただきました（左上）／和気あいあいとタマネギなどを収穫（右下）

見事な枝ぶりのサツキに魅了されました 牛窓町さつき祭り

6月2・3日、牛窓町公民館で牛窓町さつき祭りが開催されました。毎年開催され、今回で29回目。

牛窓町さつき愛好会の皆さんが長年愛情を込めて育てたサツキや山野草の200鉢を超える大小さまざまな鉢が会場いっぱい並びました。

多くの人々が訪れ、咲きそろったサツキの見事な枝ぶりや山野草のかれんな様子をじっくりと観賞していました。



見事に咲きそろったサツキとかれんな山野草

かれんな草花が目を楽しませました 春の山野草展



コケ玉作り体験（左下）／鉢鉢じっくりと観賞する来場者（右上）

5月12・13日、中央公民館で、春の山野草展が開催されました。瀬戸内山草会の会員の皆さんが丹精して育てたかれんな山草約150点が来場者の目を楽しませていました。

山野草展は、毎年春と秋に開催されています。今回は、春になっても寒い日が続いたため、例年であればこの時期には散っている早春に咲く花なども出品されていました。

また、12日には、植物の根を土で包んで球状にしたものにコケを貼り付けるコケ玉作り体験も行われ、来場者は思い思いに好きな植物を選び、コケ玉を作っていました。

訓練の成果を発揮しました 岡山県消防操法訓練大会



一斉に放水の準備を始める今井輝指揮者、寒河研治1番員、東原雅之2番員、長田慎吾3番員、片山謙尋補助員（左下）／伝令のために全力疾走する寒河1番員（右上）

5月20日、岡山県消防操法訓練大会が岡山県消防学校（岡山市）で開催されました。操法訓練とは基本的な操作を習得するため給水・放水・撤収の一連の手順を演じるのもので、大会ではその規律の正しさや動作の正確さ、迅速さなどが審査されます。瀬戸内市消防団裳掛分団からは、5人の選手が小型ポンプ操法の部に出場しました。

上位入賞を果たすことはできませんでしたが、号令とともに機敏な動きでホースや給管をつなぎ、火点と呼ばれる標的を目掛け放水姿勢を取るなど、休日・夜間に重ねてきた訓練の成果を発揮しました。

いつまでもお元気で 100歳を迎えた高齢者をお祝い

6月5日、満100歳を迎えた祇園キクノさん（長船町土師）のお祝いに井上和美備前県民局健康福祉課長や武久顕也市長らが自宅を訪問しました。祇園さんは家族に囲まれ、お祝い状を受け取りました。

16日には岡本久子さん（邑久町尾張）が満100歳を迎え、大平秀子備前県民局健康福祉課総括参事や土井和子保健福祉部長らが、普段から利用している施設を訪問しました。お祝い状を受け取った岡本さんは、笑顔で「ありがとう」と述べていました。お二人とも、お体を大切に、これからも元気で過ごしてください。



武久市長からお祝い状を受け取る祇園さん（左）／土井保健福祉部長からお祝い状を受け取る岡本さん（右）

長野県飯田市から里帰り 「喜之助人形」里帰り大展示会

5月12日から27日まで、瀬戸内市立美術館で竹田喜之助顕彰会・瀬戸内市・喜之助人形展示実行委員会の共催で、「喜之助人形」里帰り大展示会を開催しました。

長野県飯田市で大切に保存されている竹田喜之助が製作した人形を借りるなどして、約100体を展示。機械工学を駆使して製作された人形のデザインや品の良さ、彫りの巧みさ、表情の豊かさに訪れた人は魅了されていました。

8月18・19日には、喜之助にちなんだ人形劇の祭典「喜之助フェスティバル」が開催されます。詳しくは、本紙18ページをご覧ください。



精巧に作り込まれた「喜之助人形」に見入る来場者